

代表質問

吉田 耕一 議員
新政会



地域防災力向上に向けた 取り組みの状況は

Q 大規模災害時には、自主防災組織の役割が非常に大きいですが、市として自主防災組織に望むことは。

A 訓練を通じて、地域の方々との信頼関係を築くとともに、組織同士の間連携体制を構築していただくことが重要と考えています。また、中心的役割を担う防災士の養成にも努めていただきたいと考えています。今後も自主防災組織の活動を様々な面から支援していきます。(副市長)

Q 臨港線跡地の遊歩道のように既存の公園に防災機能を付加してはどうか。

A 市内の公園は、立地や規模が様々ですが、地域防災計画を踏まえ、遊具等の改修の際にはソーラー照明灯、かまどベンチ等の設置についても検討していきます。(副市長)



県道富士見町線の拡幅に あたり、交通安全の確保を

Q 現在、県道富士見町線の拡幅が進んでいるが、拡幅に伴い大きな交差点となる県道33号線交差点付近の安全確保はどのように考えているのか。

A 詳細については現時点では明示されていませんが、当該交差点に接続する狭い市道文明町線から車両が進入することは交通事故を誘発する危険性があるため、文明町線を現在と逆の北向き一方通行に変更することも検討されているようです。変更による周辺住民への影響は大きいことから、関係機関と連携し、注意喚起を促す路面標示などの整備に努めていきます。(市民生活部長)



学校給食の自校方式から センター方式への転換を

Q 給食センターを建設し、現在の自校方式からセンター方式へ転換することで、人件費などの経費が削減され、給食費を増額することなく、内容の充実が図れるのでは。

A 自校方式には、児童が調理員を身近に感じることができ、食育の面で効果的であることや、調理中の匂いによる食欲増進などのメリットがある一方で、設備の老朽化による維持管理費の増加や、調理員の確保に苦慮しているといった課題もあることから、センター方式の導入を検討すべき時期が来ていると感じています。

今後、近隣他市の状況も参考に、学校給食のあり方を検討していきます。(教育部長)

質問の 主な項目

- ・市長の政治姿勢について
- ・まちづくり基本構想のさらなる推進について
- ・健康で安心して暮らせるまちづくりについて
- ・快適な都市環境を実感できるまちづくりについて

いっしょに考えていきませんか わたしたちのまちのこと

ギカイを **観** る

本会議、委員会のご自由に傍聴いただけます。また、お体のご不自由な方も車いすのままで傍聴できますので、お気軽にお越しください。

ギカイを **読** む

本会議での質問や答弁などの発言は、毎回、会議録にまとめられ、図書館または市議会ホームページから自由にご覧いただけます。ぜひご利用ください。

ギカイを **視** る **聴** く

一般質問の模様に関しては、ケーブルテレビ(KBN)の生放送とインターネット配信(録画)でご覧いただけます。配信映像は市議会ホームページからご利用ください。